

平成30年度「放課後等デイサービス評価」集計結果のご報告

いつも当事業所をご利用いただき、ありがとうございます。

2015年4月、放課後等デイサービスの支援の質の向上を図るため、厚生労働省より「放課後等デイサービスガイドライン」が定められました。

今回、当法人の保護者の方及び当事業所職員を対象に、ガイドラインに基づくアンケートを実施し、集計結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

お忙しい中、アンケートにご協力いただきました保護者の皆様方、誠にありがとうございました。皆様から頂いた貴重なご意見やご要望を、今後の支援に活かしていきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

平成30年10月 放課後等デイサービス「ルンビニー学園」

◎アンケートの集計結果から見える課題と今後の対応策について

アンケートの集計結果で「はい」の割合が少なかった項目の中で、事業所の運営方針や現在の状況と照らし合わせ、改善すべき課題と思われるものについて下記に挙げています。

課題	今後の対応策
職員の配置数について	指定基準は満たしているものの、支援や送迎を行う上で十分な配置数とは言えず、他部署の協力を得て対応しており、現在職員の募集（臨時職員・パート職員）をかけている状況です。
バリアフリー化（しおん前の砂利道）について	来年度（H31年度）、舗装整備を行う予定です。
業務改善のための目標設定と振り返りについて	パート職員も含めた放課後デイ所属の全職員が参画出来るように、アンケートの実施や会議の設定等により、目標の確認と振り返りの機会を作りたいと思っております。
第三者による外部評価について	外部評価導入について、来年度以降の検討課題とさせていただきます。

子どもの状態像把握のためのアセスメントについて	新たに児童期の利用者への活用に適しているアセスメントツールを探り、整備したいと思います。
活動内容について	<ul style="list-style-type: none"> ・活動プログラムについて、次年度計画策定の時期に合わせ、アンケートの実施や定例会議内で検討する時間を設定する等、チームで参画できるように改善していきたいと思います。 ・休日や長期休暇中に学校での取り組みが途切れないように、学校との情報共有に力を入れ、共通の課題に取り組みたいです。
支援終了後の支援の振り返りについて	<ul style="list-style-type: none"> ・当日中に振り返りを行うのは難しいのが現状。日誌に利用時の様子に加えて、学校と家庭からの引継ぎ事項も記載し、職員が出勤時に確認できるようにします。また、利用時の様子や気付いた点を共有し、必要に応じて専門知識を持った職員から助言を頂くなどして、支援の改善につなげていきます。
他機関との連携について	<ul style="list-style-type: none"> ・契約前に利用していた事業所や、卒業後に利用する事業所を交えた、サービス移行に向けての会議に参加し、サービス利用の見通しと本人の特性や事業所等での過ごし方について情報共有していきたいと思います。 ・必要に応じて、児童発達支援センター等の専門機関に支援についての助言を求めたり、研修の場を設けることも検討したいと思います。
ペアレント・トレーニング等の保護者支援について	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度ないし来年度、講師をお招きして保護者対象の研修会を開催する予定です。また、トレーナー養成講座を受講し始めている職員もあり、日頃からその知識を活かして保護者様に助言等していければと考えています。
非常時等の対応マニュアルの整備と保護者への周知について	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時(災害時)や感染症対応マニュアルについては策定されているものの、十分に周知出来ていませんでした。内容を改めて見直し、おたよりと合わせて配布したいと思います。 ・防犯マニュアルについては、現在策定していないため、今後の検討課題とさせていただきます。 ・天災時の対応について、以前急遽送迎を中止し、保護者様にご迷惑をおかけすることがございました。早急にマニュアルを整備し周知した上で、天災時状況に応じたサービス提供を行っていききたいと思います。